## 第 81 期

# 計 算 書 類

 自
 平成31年4月 1日

 至
 令和 2年3月31日

株式会社NSロジ西日本

## 

<u>計</u>	算書類	
	貸借対照表	 1
	損益計算書	 2
	株主資本等変動計算書	 3
<u>個</u>	別注記表	
	I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記	 4
	Ⅱ、株主資本等変動計算書に関する注記	 5

## 貸 借 対 照 表

(令和2年3月31日現在)

科目	金額	科目	金 額
(資産の部)	千円	(負債の部)	千円
流動資産	1, 256, 412	流 動 負 債	708, 099
現金及び預金	1, 027	営 業 未 払 金	271, 799
受 取 手 形	10,772	未 払 金	311, 824
営 業 未 収 金	1, 084, 204	未 払 法 人 税 等	9, 773
貯 蔵 品	1, 759	未 払 費 用	103, 418
前 払 費 用	2, 707	預 り 金	11, 284
未 収 金	36, 793		
そ の 他	119, 147		
固定資産	783, 639	固定負債	122, 877
有 形 固 定 資 産	709, 018	退職給付引当金	122, 877
建物	106, 172		
構築物	35, 004		
機 械 及 び 装 置	1, 241	負 債 合 計	830, 977
車両及び運搬具	212, 367		
工具器具及び備品	15, 738	(純資産の部)	
土 地	323, 894	株主資本	1, 209, 074
建設仮勘定	14, 600	資 本 金	50,000
		資 本 剰 余 金	179, 942
投資その他の資産	74, 621	資本準備金	109, 942
出 資 金	40	その他資本剰余金	70,000
長期貸付金	963	利 益 剰 余 金	979, 131
長期前払費用	117	利 益 準 備 金	12, 500
差入保証金	2, 060	その他利益剰余金	966, 631
繰 延 税 金 資 産	71, 439	別途積立金	173, 000
		繰越利益剰余金	793, 631
		純 資 産 合 計	1, 209, 074
資 産 合 計	2, 040, 051	負債及び純資産合計	2, 040, 051

<sup>(</sup>注)記載金額は千円未満の端数を切捨により表示しております。

## 損 益 計 算 書

自 平成31年 4月 1日 至 令和2年 3月31日

科目	金	額
	千円	千円
売 上 高		5, 583, 537
売 上 原 価		5, 331, 689
売 上 総 利 益		251, 847
販売費及び一般管理費		155, 596
営 業 利 益		96, 250
営 業 外 収 益		
受取利息及び配当金	26	
固定資産売却益	8, 914	
そ の 他	1,816	10, 757
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	27	
固定資産除却損	281	
そ の 他	2, 085	2, 394
経 常 利 益		104, 614
税引前当期純利益		104, 614
法人税、住民税及び事業税	37, 629	
法 人 税 等 調 整 額	△ 4,635	32, 993
当期純利益		71,620

(注)記載金額は千円未満の端数を切捨により表示しております。

### 株主資本等変動計算書

(自 平成31年4月 1日 至 令和 2年3月31日)

		株		主		資		本		
		資 本	二 剰 ź	<b>全</b>	利	益 東	前 余	金		Ada War war
	資本金	資本 準備金	その他	資本 剰余金	利益	その他利	益剰余金	利益剰余金	   株 主	純資産合計
		準備金	資 本 剰余金	剰余金 合計	準備金	別途積立金	繰 越 利 益 剰余金	剰余金合計	株主資合計	
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
当期首残高	50, 000	109, 942	70, 000	179, 942	12, 500	173, 000	733, 811	919, 311	1, 149, 254	1, 149, 254
当期変動額										
剰余金の配当				Î			△ 11,800	△ 11,800	△ 11,800	△ 11,800
当期純利益				1			71,620	71,620	71,620	71,620
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)									_	_
当期変動額合計	_	_	-	_	-	_	59, 820	59, 820	59, 820	59, 820
当期末残高	50, 000	109, 942	70, 000	179, 942	12, 500	173, 000	793, 631	979, 131	1, 209, 074	1, 209, 074

<sup>(</sup>注)記載金額は千円未満の端数を切捨により表示しております。

### 【個別注記表】

### I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

- 1. 資産の評価基準及び評価方法
- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

・子会社株式及び関連会社株式

その他有価証券 時価のあるもの 移動平均法による原価法

期末日の市場価格等に基づく時価法

(評価差額は、全部純資産直入法により処理し、売却原価

は移動平均法により算定)

移動平均法による原価法

時価のないもの

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

• 貯蔵品

最終仕入原価法による原価法

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

定率法を採用しております。

但し、平成10年4月1日以降に取得した建物(建物附属 設備を除く) 並びに平成28年4月1日以降に取得した建 物附属設備及び構築物は、定額法を採用しております。 また、10万円以上20万円未満のものについては、3年間

で均等償却しております。

(2) 無形固定資産 ソフトウェア

自社利用可能期間(5年間)に基づく定額法を採用してお ります。

(3) 長期前払費用

均等償却しております。

3. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

① 一般債権

債権の貸倒による損失に備えて、貸倒実績率法により算定

し、計上しております。

② 貸倒懸念債権及び

破産更生債権

債権の貸倒による損失に備えて、個別に回収可能性を検討 し、回収不能見込額を計上しております。

(2) 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退 職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しており ます。

(3)役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支給に充てるため、内規に基づく期末 要支給額を計上しております。

- 4. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項
- (1) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜方式によっております。

(2) 連結納税制度の適用

日本製鉄㈱を連結納税親会社とする連結納税主体の連結子会社として連結納税制度を適用しております。なお、「所得税法等の一部を改正する法律」(令和2年法律第8号)において創設されたグループ通算制度への移行及びグループ通算制度への移行にあわせて単体納税制度の見直しが行われた項目については、「連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用に関する取扱い」(実務対応報告第39号2020年3月31日)第3項の取扱いにより、「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号2018年2月16日)第44項の定めを適用せず、繰延税金資産及び繰延税金負債の額について、改正前の税法の規定に基づいております。

### Ⅱ. 株主資本等変動計算書に関する注記

1. 当事業年度末における発行済株式の総数 普 通 株 式

100,000 株

2. 配当に関する事項

#### (1) 配当金支払額

決議	株式の 種類	配当金の総額 (千円)	1 株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日
令和元年6月27日 定時株主総会	普通 株式	11, 800	118	平成 31 年 3 月 31 日	令和元年6月28日

#### (2) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

決議	株式の 種類	配当の 原資	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日
令和2年6月29日 定時株主総会	普通 株式	利益 剰余金	21, 500	215	令和2年3月31日	令和2年6月30日